

# 教科書，問題集，参考書に関するQ&A

常日頃、先生方から教科書、参考書、問題集につきましていろいろな質問をいただいております。このコーナーでは、お寄せいただきましたご質問の中から、主なものにつきまして、編集部からの回答をQ & A形式で掲載させていただきました。今回は、

**教科書—参考書—傍用問題集 対応表**

**BASIC 言語について**

改訂版問題集における発展的内容の扱いについて、取り扱いました。

## ■教科書—参考書—傍用問題集 対応表

### Q.1

授業の進行に合わせて、生徒に問題集・参考書の問題を課題として提示する際に、教科書との対応を一覧表にした冊子が非常に役に立った。この対応表は冊子以外のものはないのでしょうか。

**Ans.1** 弊社では、生徒の皆様が家庭学習を行う際の便宜を考え、授業(教科書)で習った内容が参考書、問題集のどこに載っているかがわかるように教科書と参考書・問題集の対応を示した一覧表の冊子(各A 5判16頁)を用意しております。対応の組み合わせは、次の通りです。

参考書	教科書	問題集
青チャート	数学シリーズ	4ステップ
黄チャート	数学シリーズ	クリアー
黄チャート	新編シリーズ	クリアー
白チャート	新編シリーズ	3トライアル

冊子はこの4種類ですが、他にも次の11種類の組み合わせのExcelデータも用意しています。

参考書	教科書	問題集
青チャート	数学シリーズ	サクシード
青チャート	数学シリーズ	スタンダード
青チャート	数学シリーズ	クリアー
黄チャート	数学シリーズ	4ステップ
黄チャート	数学シリーズ	スタンダード
黄チャート	新編シリーズ	スタンダード

参考書	教科書	問題集
黄チャート	新編シリーズ	4トライアル(数学IA)
黄チャート	新編シリーズ	3トライアル
黄チャート	新編シリーズ	基本と演習テーマ
白チャート	新編シリーズ	基本と演習テーマ
白チャート	新編シリーズ	スタディアップノート

これらの15種類の対応表のExcelデータは

<http://www.chart.co.jp/taiou/>

よりダウンロードしていただけます。ファイルは自己解凍形式(EXEファイル)となっておりますので、一旦、ご使用のパソコンに保存していただき、解凍してご使用ください。

## ■BASIC 言語について

### Q.2

2007年版の数学I A+IIB プレノートの第1回のプログラムに関して、IF文がEND IFで終わっているが数研版教科書の数学Bではそうならないなど、BASIC言語の書き方が教科書と異なる箇所がある。その理由を教えてください。

**Ans.2** ご承知のように、初版の数研版教科書では、Microsoft系BASICに基づいてプログラムが書かれています。これは、パソコンが普及し始めた頃からMicrosoft系BASICが広く使われ、さらに旧課程までのセンター試験の出題におきましても、

- ① 代入文のLETが省略されていた。
- ② マルチステートメント文(：で複数の文をつないだ文)が使用されていた。

など、Microsoft系BASIC特有の文法でプログラムが書かれていたため、初版の教科書編集時には、現行課程のセンター試験も同様な形で出題が行われるであろうと予想しておりました。

ところが、2006年1月に実施された現行課程の第1回目のセンター試験では、「Full BASIC」によるプログラムで出題がされました。「Full BASIC」は、1991年に国際標準化機構(ISO)によって改定さ

れた BASIC 言語の国際規格で、日本では1993年に JIS になっています。

そこで、一時的に教科書の BASIC 言語と記述が合わないこととなりますが、プレノートはセンター試験対策用問題集でございますので、実際のセンター試験に合わせて、「Full BASIC」でプログラムを記述することにした次第です。

なお、弊社の数学Bの教科書におきましても、改訂版から「Full BASIC」の規格に基づいたプログラムに変更させていただく予定をしております。

### ■改訂版問題集における発展的内容の扱い

#### Q.3

数学 I、数学Aの教科書の改訂により、発展的内容の扱いが増えているが、改訂版の問題集における扱いはどうなっているのか教えてください。

**Ans.3** 教科書準拠の問題集につきましては、あくまで「教科書準拠」ですから、行き過ぎた扱いをして消化不良を起こさないように、基本的に

- ・対応する教科書で扱われている内容を入れる
  - ・教科書にない内容は必要不可欠なものに絞る
- という方針で編集いたしました。

具体的には、オリジナル、4ステップ、サクシード、スタンダード、4トライアル、クリアーでは、次に挙げた内容をすべて扱っています。

[数学 I]

- ・やや複雑な因数分解(複2次式を含む)

- ・2重根号
- ・絶対値を含む方程式、不等式
- ・2次方程式の共通解
- ・2次関数の最大・最小(軸や定義域が動く場合)
- ・放物線と直線の共有点
- ・絶対値を含む関数のグラフ
- ・三角比を含む不等式
- ・内接円の半径と面積の問題
- ・ヘロンの公式

[数学A]

- ・3つの集合の要素の個数
- ・じゅず順列
- ・重複を許して取る組合せ
- ・積事象の確率
- ・「すべて」と「ある」の否定
- ・チェバの定理、メネラウスの定理

3トライアルと基本と演習テーマでは、扱っていない内容が一部ございます。

また、『解と係数の関係』は数学IIの内容ですので問題集では扱っていません。チャート式参考書でもあくまで参考的な扱いとさせていただきます。

『方程式の整数解』は、問題集ではオリジナルだけ扱い、他では扱っていません。チャート式参考書では例題としてきちんと取り上げております。

簡単な説明ですが、ご参考になれば幸いです。